

縁結びの絵馬が
あなたの思いを白山さまに届け
縁を結びます

結びの絵馬

musubi no ema



白山神社の御祭神は「菊理媛大神(くくりひめのおおかみ)」という女の神様です。

男女の仲を、糸を「くくる」ように取り持つということから、古くから、縁結びのご利益があるとされています。

恋愛や結婚はもとより友達、就職、商売など「縁」は様々ですが、

全て人と人の出会いや巡り合わせから生まれるものです。

今ある「縁」はより深く、まだ出会っていない「縁」とは、早く出会い新たな縁を作る。

そしてより良きものとする「結びの絵馬」。令和元年を始まりとする御祈願の絵馬です。



小さなハートのお守りは持ち帰り、肌身はなさずお持ちください。

新しくできた「結びの絵馬」専用の絵馬掛けには、

縁結びのご利益があるとされる大黒さまと縁のふかい「因幡の白兎」が飾られています。

素敵なご縁をつなぐ **7つの色** に想いを込めて。

結びの紐の色説明

結びの紐は、理想とする相手の人柄のイメージに近い色をお選びください。



あか



だいだい



きいろ



みどり



あお



むらさき



ちゃ

情熱的、積極的、
行動力のある人
社交的、陽気さ、
向上心のある人
明るさ、活発さ、
ユーモアのある人
信頼感、安心感、
優しさのある人
知的、誠実さ、
穏やかさのある人
癒し、上品さ、
尊敬できる人
包容力、温厚さ、
落ち着きのある人

「結びの絵馬」を受ける際、「結びの紐」を1本選びます。願い事を書き入れた「結びの絵馬」を「白山くくり石」の上に置いておまいりした後、「結びの紐」を穴に通し、願いを込めながら専用の絵馬掛けに結びましょう。理想の相手と、素敵なご縁が結ばれますように…。

ご祈願の作法

①

本殿の授与所にて「結びの絵馬」をお受けください。
「結びの紐」をお選びください。



願い事を書き入れる

②

大きなハートの絵馬の裏側には願い事を書き入れます。
小さなハートのお守りには、白山神社でご祈祷した日付を
書き入れてください。



白山くくり石でおまいり

③

願いを書き入れた絵馬を「白山くくり石」に上に置き、
おまいります。



絵馬掛けに結ぶ

④

絵馬は「結びの絵馬」専用の絵馬掛けに、
結びの紐で結びます。



小さいハートは持ち帰る

⑤

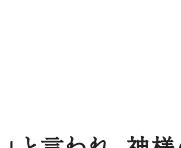
小さなハートのお守りは持ち帰り、
肌身はなさずお持ちください。



願いがかなったら、小さなハートのお守りを持って、
白山さまへ御礼まいりにお越しください。



#絵馬神社 #白山神社 あなたの書いた絵馬をインスタにアップしませんか



ご存じですか？ 絵馬の由来

絵馬の起源は古代、祈願のために生きた馬を奉納していた風習にあるとされています。馬は「神馬(しんめ)」と言われ、神様の乗り物となる神聖な動物でした。しかし、本物の馬は高価であり奉納が難しいことから、やがて木や土で作った馬の像、のちに木の板に描かれた馬の絵で代用、奉納されるようになりました。今では馬の絵に限らず、さまざまな絵柄や形状の絵馬が増えております。